

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社 トワード	代表取締役社長	友田 健治	佐賀県	運輸業, 郵便業	https://www.towardls.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年12月11日
-------	-------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	従来の運送の形態に拘らず、車両やマテハンの開発・情報システムの利用により運送効率を高め、顧客協力のもと改善提案を行い、持続的に物流サービスを提供します。
2	A ③	パレット等の活用	パレットやロールボックスを活用し、ドライバーの荷役負担を軽減し労働力を確保すると共に、運送効率を高めコスト削減・収益向上を行います。
3	A ⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	中継輸送や幹線輸送業務と集荷配送業務を分離する事により労働時間等の削減を行います。
4	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	物流センター機能を活用した共同配送網の拡充を行い、集荷配送効率を高め労働時間削減を行います。
5	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約を書面化し、運送料金や荷役料金の明確化を行い料金や業務内容のトラブルを未然に防止します。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風や大雨・大雪などが予測される場合は顧客と連携をとり依頼を前倒し・後倒しするなどし事故やトラブル防止に努めます。

PR欄	<ul style="list-style-type: none"> ・九州に本社を置く、特に多温度帯の物流を得意とした総合物流企業です。 ・九州と関東圏にて多温度帯(冷凍・冷蔵・常温他)の物流センターを運営し、外食チェーン・製菓チェーンや食品メーカー・食品商社などのフードサービス業のお客様を主体にご愛用して頂いております。 ・運送は主に関東以西から九州地区の幹線輸送と九州地区・関東地区の共同配送を行っており、幹線と配送のトータル物流やサードパーティによる物流改善提案を得意としています。また関東と九州を中継便にて翌日着で結ぶ「よく・くーる便」を提供しています。 ・情報システムの開発販売はチェーン店向けの受発注機能を備えたトータル物流システムとそのシステムを利用した物流部機能代行サービスを提供しています。 ・食品リサイクルの一環として当社プラントにてお客様から回収した食物残渣から堆肥を作り、農作物を栽培しお客様へ販売するリサイクルループを実現しています。 ・お問い合わせはホームページ問い合わせフォームもしくはお電話にていただければと思います。 <p>https://www.towardls.co.jp/index.html</p>
-----	--